

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年 5 月 6 日 10時00分～12時45分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の受験申込結果	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警備部参事官 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	銃砲刀剣類一斉検査及び火薬類取扱場所立入検査の実施結果	生活安全部	
3	主要事件の発生	刑事部	
4	主要事件の検挙		
5	交通事故発生状況（平成28年4月末）	交通部	
6	鍋田地域におけるドリフト族の合同取締り		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1 報告	人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理(11件)	総務部	公安委員会執務官
3 決裁	激励の上申（2件）		
4 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）		
5 決裁	平成28年度愛知県留置施設視察委員会委員の任命		
6 決裁	苦情の調査結果		警務部
7 報告	六代目山口組と神戸山口組に対する暴対法の運用について	刑事部	組織犯罪対策課長
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 47件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の受験申込結果

警務部長から、平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の受験申込結果について、

「警察官（A）第1回採用候補者試験の受験申込者数は、採用予定者数約365人に対して、1,854人の受験申込みがあった」旨の報告があった。

(2) 生活安全部

銃砲刀剣類一斉検査及び火薬類取扱場所立入検査の実施結果

生活安全部長から、

1月12日（火）から3月31日（木）までの間に実施した銃砲刀剣類一斉検査及び火薬類取扱場所立入検査の実施結果について報告があった。

(3) 刑事部

ア 主要事件の発生

刑事部長から、

「4月26日に豊田警察署管内において死体遺棄事件を認知し、同日、同署に捜査本部を設置した」旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、
詐欺事件グループ被疑者の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「良い仕事をされた。昨年から実施してきた様々な対策の効果が現れているようであるが、今後も実態に応じた対策を講じて、更なる検挙に努めていただきたい」
旨の発言があった。

(4) 交通部

ア 交通事故発生状況（平成28年4月末）

交通部長から、平成28年4月末の交通事故発生状況について、
「交通事故死者数は、4月中6人で前年同期と比べ8人減少し、月別の統計が残る昭和27年以降で最小であった。

4月中の交通死亡事故の主な特徴は、
歩行者、自転車が当事者となる事故が減少
であり、4月末における死亡事故の特徴は、
交差点内の事故が減少
原付以上の車両が第一原因となった事故が減少
である。

5月中の主な取組は、
大型連休期間中における交通街頭活動の強化
自転車利用者に対する交通安全啓発活動の推進
県内一斉取締りの実施
である」
旨の報告があった。

委員から、
「交通規制の方法等の見直しや、事故実態の分析等を通じ、多様な研究、工夫を推進し、引き続き交差点内における交通事故の減少に努められたい」

旨の発言があった。

イ 鍋田地域におけるドリフト族の合同取締り

交通部長から、

4月23日（土）午後10時から24日（日）午前1時までの間、鍋田地区において、愛知県警察と国土交通省中部運輸局愛知運輸支局が合同で実施したドリフト族の取締り結果について報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、

人事案件

について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（11件）

公安委員会執務官から、

4月25日までに届いた公安委員会宛の文書等11件について報告があり、公安委員会は「職務質問に対する申出」を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(3) 激励の上申（2件）

公安委員会執務官から、

愛知県警察伊勢志摩サミット総合警備本部

豊田市内における死体遺棄事件捜査本部

に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、1 警察署協議会 1 人の委嘱並びに 2 警察署協議会 2 人の辞職及び後任者 2 人の委嘱について決裁した。

(5) 平成28年度愛知県留置施設視察委員会委員の任命

留置管理課長から、
「平成28年度愛知県留置施設視察委員会委員の候補者について、審議願
いたい」
旨の報告があり、候補者についての説明がなされた後、8 人の委員の任命
について決裁した。

(6) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「交通事故捜査に関する苦情」について調査結果の報告
及び申出者に対する通知文案の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決裁した。

(7) 六代目山口組と神戸山口組に対する暴対法の運用について

組織犯罪対策課長から、
六代目山口組と神戸山口組に対する暴対法の運用
について報告があった。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 47件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年5月13日 9時20分～12時25分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	Detector（デテクター）開発による情報セキュリティ対策の強化	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交通部 参事官 外 事 課 長 名古屋市警察部 長 情報通信部 長
2	報告 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～4月）	刑事部	
3	主要事件の検挙		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）		
3	報告 愛知県監査委員等による定期監査の実施		監 査 官
4	報告 監察案件	警務部	首席監察官
5	決定 運転者区分決定に対する異議申立て（2件）		訟 務 官
6	決定 放置違反金納付命令に対する異議申立て		
7	決定 放置違反金督促処分に対する異議申立て		
8	報告 六代目山口組と神戸山口組に対する暴対法の運用について	刑事部	組織犯罪対策課長
9	報告 警察職員等の援助要求	警備部	警 備 課 長
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 44件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 地域部

Detector（デテクター）開発による情報セキュリティ対策の強化

地域部長から、

「情報管理課と共同で、地域課員が取り扱うデジタルカメラの電磁的記録媒体の未表示画像ファイルを検知するツール『Detector（デテクター）』を開発し、情報セキュリティ対策の万全を期すため運用を開始した」旨の報告があった。

(2) 刑事部

ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～4月）

刑事部長から、平成28年1月から4月の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は22,245件で、2,232件減少した
刑法犯の検挙件数は7,283件で、445件増加した
刑法犯の検挙率は32.7パーセントで、4.8ポイント上昇した
刑法犯の検挙人員は4,826人で、56人増加した
重要窃盗犯の認知件数は2,932件で、877件減少した
重要窃盗犯の検挙件数は1,346件で、565件増加した
重要窃盗犯の検挙率は45.9パーセントで、25.4ポイント上昇した
重要窃盗犯の検挙人員は180人で、23人増加した」

旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

豊田市内における死体遺棄事件被疑者の検挙概要

高級住宅を対象とした空き巣グループの検挙概要
について報告があった。

委員から、

「よく頑張っていたいている。未解決の重要事件もあるが、引き続き粘り強く捜査をしていただきたい」
旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（2件）

公安委員会執務官から、

5月9日までに届いた公安委員会宛の文書等2件
について報告があり、公安委員会は「職務質問に関する申出」を警察法第79
条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁し
た。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（3件）

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、3警察署協議会3人の辞職及び後任者3人の委嘱につ
いて決裁した。

(3) 愛知県監査委員等による定期監査の実施

監査官から、愛知県監査委員等による定期監査の実施について、

「6月29日（水）から7月1日（金）までの3日間、運転免許試験場及
び東三河運転免許センターを除く警察本部内の各所属を対象に、監査委員
事務局による監査が実施される。

また、7月26日（火）から同月28日（木）までの3日間、運転免許試験
場及び東三河運転免許センターを除く警察本部内の各所属を対象に、監査

委員による監査が実施される」
旨の報告があった。

(4) 監察案件

首席監察官から
監察案件
について報告があった。

委員から、
「職員の身上把握を徹底し、兆しの把握に努めていただきたい」
旨の発言があった。

(5) 運転者区分決定に対する異議申立て（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する異議申立て2件について、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(6) 放置違反金納付命令に対する異議申立て

訟務官から、放置違反金納付命令に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(7) 放置違反金督促処分に対する異議申立て

訟務官から、放置違反金督促処分に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(8) 六代目山口組と神戸山口組に対する暴対法の運用について

組織犯罪対策課長から、
六代目山口組と神戸山口組に対する暴対法の運用
について報告があった。

(9) 警察職員等の援助要求

警備課長から、
「伊勢志摩サミットの開催に伴う警戒警備の万全を期すため、警察法第
60条第1項に基づき、警察職員等の援助を要求する」
旨の報告があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 40件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 4件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年5月20日 8時55分～12時55分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	動画共有サービス（YouTube）を活用した広報活動	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	6月の行事予定	警務部	
3	振り込め詐欺被害防止コールセンターの開設	生活安全部	
4	春の行楽期における雑踏警備の実施結果	地域部	
5	主要事件の検挙	刑事部	
6	伊勢志摩サミット開催に伴い小型無人機等の飛行を禁止する地域等の指定（愛知県関係）	警備部	
7	主要事件の検挙		
8	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年4月中）		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 激励の上申		
3	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
4	裁決 自己情報開示請求に係る一部開示決定に対する審査請求	警務部	住民サービス課長
5	裁決 自己情報一部開示決定に対する審査請求に係る裁決（案）		訟 務 官
6	裁決 自己情報不訂正決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		
7	裁決 自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		
8	決裁 行政訴訟の発生及び応訴		
9	報告 行政訴訟の終了		
10	決裁 伊勢志摩サミットに伴うデモ申請に係る訴訟対応方針		
11	報告 損害賠償請求控訴事件判決への対応方針		
12	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
13	報告 警察職員の援助派遣	警備部	警備課長
14	決定 聴聞等の実施結果・決定 59件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

動画共有サービス（YouTube）を活用した広報活動

総務部長から、

「警察活動に対する県民の理解と協力を得るための広報媒体として、動画共有サービス（YouTube）を活用した広報活動を推進する」旨の報告があった。

委員から、

「積極的に活用し、効果的な広報を推進されたい」旨の発言があった。

(2) 警務部

6月の行事予定

警務部長から、6月の行事予定について、

「県警強調業務は、

来日外国人犯罪対策の強化

で、各部強調業務は、

迅速的確な初動警察活動の推進

株主総会に対する特別警戒

である」

旨の報告があった。

(3) 生活安全部

振り込め詐欺被害防止コールセンターの開設

生活安全部長から、

「振り込め詐欺の被害防止対策として、平成28年6月1日（水）から平成29年2月28日（火）までの間、コールセンターを開設し、県民や金融機関に対し、オペレーターからの架電による先制的な情報提供を実施して、注意喚起を図るとともに、犯行に使用された電話番号に対し、機械からの自動的な警告架電を実施してその無力化を図る」

旨の報告があった。

(4) 地域部

春の行楽期における雑踏警備の実施結果

地域部長から、春の行楽期における雑踏警備の実施結果について、

「4月29日（金）から5月8日（日）まで10日間、主な祭礼・行楽地等で、延べ約100万人の人出があり、延べ485人の警察官が出動し、雑踏警備に当たった」

旨の報告があった。

(5) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、

高級住宅を対象とした空き巣グループの検挙概要

常滑市議会議員らによる企業誘致をめぐる詐欺事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「良い仕事をされた。空き巣被害が、数字的に見て明らかに減少している。今後も他グループの検挙に努めていただきたい」

旨の発言があった。

また、委員から、

「最近は、警察と地域住民等がうまく連携して防犯意識の高い地域づく

りが出来ている地区もある。こういった地域が広がるよう、防犯意識の向上にも努められたい」旨の発言があった。

(6) 警備部

ア 伊勢志摩サミット開催に伴い小型無人機等の飛行を禁止する地域等の指定（愛知県関係）

警備部長から、
伊勢志摩サミット開催に伴い小型無人機等の飛行を禁止する地域等の指定
について報告があった。

イ 主要事件の検挙

警備部長から、
暴力行為等処罰に関する法律違反事件被疑者の検挙概要
について報告があった。

ウ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年4月中）

警備部長から、4月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況
について、
「21件の許可申請を受理し、全て許可した」
旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、

5月16日までに届いた公安委員会宛の文書等3件について報告があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
高級住宅を対象とした窃盗事件捜査班
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、1警察署協議会1人の辞職及び後任者1人の委嘱について決裁した。

(4) 自己情報開示請求に係る一部開示決定に対する審査請求

住民サービス課長から、
自己情報開示請求に係る一部開示決定に対する審査請求に係る審理経過及び裁決(案)の説明
があり、原案どおり決裁した。

(5) 自己情報一部開示決定に対する審査請求に係る裁決(案)

訟務官から、
自己情報一部開示決定に対する審査請求に係る裁決書案の提示と説明
があり、原案どおり裁決した。

(6) 自己情報不訂正決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決(案)

訟務官から、

自己情報不訂正決定に係る審査請求に対する愛知県個人情報保護審議会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

(7) 自己情報不開示決定に対する審査請求に係る愛知県個人情報保護審議会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）

訟務官から、

自己情報不開示決定に係る審査請求に対する愛知県個人情報保護審議会からの答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明があり、原案どおり裁決した。

(8) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、

「愛知県公安委員会による運転免許取消処分取消しの求め、平成28年4月12日、名古屋地方裁判所に提訴がなされたため、応訴したい」旨の報告及び説明があり、決裁した。

(9) 行政訴訟の終了

訟務官から、

運転免許取消処分取消請求事件の終了について、報告があった。

(10) 伊勢志摩サミットに伴うデモ申請に係る訴訟対応方針

訟務官から、

伊勢志摩サミットに伴うデモ申請に係る訴訟対応方針について説明があり、決裁した。

(11) 損害賠償請求控訴事件判決への対応方針

訟務官から、
損害賠償請求控訴事件判決への対応方針
について報告があった。

(12) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に
基づく警告の実施について、

「平成28年4月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、
見張り、つきまとい、面会等要求、粗野乱暴な言動等を理由に54件の警告
を実施した」
旨の報告があった。

委員から、
「警告の件数が増えているのは、それだけ警察が積極的に対処している
ということである。今後も迅速に対応していただきたい」
旨の発言があった。

(13) 警察職員の援助派遣

警備課長から、
「沖縄県公安委員会及び福井県公安委員会から、警戒警備のため、本県
公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な
警察職員を派遣する」
旨の報告があった。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	55件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	4件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年 5月27日 10時00分～12時00分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	「女性の視点を一層反映した警察運営の推進プラン」の取組結果	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2	主要事件の検挙	地域部	警 務 部 長 生活安全部長
3 報告	参議院議員通常選挙における選挙違反の適正な取締り	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長
4	主要事件の検挙		
5	交通事故多発交差点对策（ACT-45）の推進状況（平成27年度末）	交通部	名古屋市警察部長 情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	激励の上申		
3 報告	損害賠償請求控訴事件の判決概要	警務部	訟 務 官
4 決定	運転免許取消処分に対する異議申立て		
5 決定	運転者区分決定に対する異議申立て		
6 決定	聴聞等の実施結果・決定 46件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

「女性の視点を一層反映した警察運営の推進プラン」の取組結果

警務部長から、

「女性の視点を一層反映した警察運営の推進プラン」の平成27年度における取組結果
について報告があった。

委員から、

「より働きやすい環境づくりに向けて各種施策を推進されたい」
旨の発言があった。

(2) 地域部

主要試験の検挙

地域部長から、

特殊詐欺被疑者の検挙概要
について報告があった。

委員から、

「鋭敏な捜査感覚による大変良い仕事をされた」
旨の発言があった。

(3) 刑事部

ア 参議院議員通常選挙における選挙違反の適正な取締り

刑事部長から、

「参議院議員通常選挙に向け、6月2日（木）、警察本部に『参議院議員通常選挙違反取締本部』を設置し、選挙違反の適正な取締りを推進する」

旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

外国人男性による覚醒剤密輸事件の検挙概要について報告があった。

(4) 交通部

交通事故多発交差点对策（ACT-45）の推進状況（平成27年度末）

交通部長から、

平成27年度末における交通事故多発交差点对策（ACT-45）の推進状況について報告があった。

委員から、

「これまでの取組の効果が表れてきていることから、今後も各種対策を継続的に推進されたい」

旨の発言があった。

(5) その他

警備部長から、

伊勢志摩サミット警備の状況について報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（４件）

公安委員会執務官から、
5月23日までに届いた公安委員会宛の文書等4件
について報告があり、公安委員会は「交通取締り時の言動に対する申出」を
警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示す
る旨決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
高級住宅を対象とした窃盗事件捜査班
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 損害賠償請求控訴事件の判決概要

訟務官から、
損害賠償請求控訴事件の判決概要及び今後の対応方針
について報告があった。

(4) 運転免許取消処分に対する異議申立て

訟務官から、運転免許取消処分に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(5) 運転者区分決定に対する異議申立て

訟務官から、運転者区分決定に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(6) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 46件
について報告があり、行政処分を決定した。